

《平成 23 年 4 月～6 月会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 271 社

1. 地域別内訳 (事業の中心をおいている地域)

東日本	77 社	神奈川県	38 社	中部日本	48 社	西日本	108 社
-----	------	------	------	------	------	-----	-------

2. 売上 (または取扱) 商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類	34 社	包装用容器・キャップ	44 社	電気・電子・通信部品	64 社
自動車・輸送機器部品	79 社	住宅関連	7 社	医療機器	8 社
その他	33 社				

3. 従業員数の内訳 (パートを含む)

20 人未満	74 社	20～50 人	66 社	51～100 人	60 社	101～300 人	40 社
301 人以上	18 社						

4. 今期 (平成 23 年 4 月～6 月) の自社業況について (前期比・前年同期比 %)

【※ 3ヶ月前比率/今回比率】

	平成 23 年 4 月～6 月 (実績)					
	前期 (23 年 1 月～3 月) 比			前年同期 (22 年 4 月～6 月) 比		
	1. 増加	2. 横這	3. 減少	1. 増加	2. 横這	3. 減少
1) 生産・売上高	18.8/29.5	26.9	44.9/42.1	30.9/26.9	19.9	38.7/48.7
2) 製品単価	2.7/4.8	76.8	24.2/17.0	7.0/7.4	62.0	29.7/26.2
3) 採算	10.5/12.9	36.9	44.5/47.6	17.2/12.5	32.5	43.0/50.2
4) 所定外労働時間	13.3/18.5	42.4	33.2/37.6	19.9/18.5	39.1	32.0/38.4
5) 製品在庫	16.0/20.3	53.1	28.5/24.4	17.6/23.2	46.5	29.3/25.5
6) 材料原料単価	60.9/62.0	35.4	0.4/0.7	71.9/72.3	22.5	0.4/0.7
7) 総合判断	12.1/12.9	42.4	46.1/43.2	17.6/15.1	32.1	42.2/47.6
8) 23/7-9 の見通し	9.4/29.5	43.5	55.5/20.3			

5. 当面の経営上の問題 (%)

1. 受注不振	2. 売上不振	3. 輸出不振	4. 製品単価安	5. 取引条件悪化	6. 過当競争
32.5	53.1/40.6	3.0	39.8/37.3	5.5	14.0
7. 輸入品との競合	8. 流通経費増大	9. 原材料高	10. 借入負担増	11. 貸渋り	12. 人件費高
8.9	5.5	66.4/55.0	8.1	2.6	12.2
13. 技能者不足	14. 技術力不足	15. マーケティング力不足	16. 設備過剰	17. 法的規制	18. 為替問題
16.0/14.4	10.0	4.1	4.1	0.7	4.7/6.6
19. 環境問題	20. 人材育成	21. 研究開発	22. その他		
2.6	23.4/23.6	3.3	3.7		

## 6. 皆様のご意見、ご要望

- 材料値上げが今年に入り2回あった。電力の事もあり生産状況は厳しくなっている。
- 8月からは良くなりそう。
- 節電に限界あり。従業員への安全配慮義務からクリーンルームの空調温度調整が最大の課題。手を尽くしているが納期遅延、売上減、信用喪失等連鎖を恐れる。電力制約を解決しないと国内モノづくりはダメになる。
- 企業は個人消費の上に成り立っている。秋口からの震災復興のムードを盛り上げ、産業界全体に働きかけて欲しい。あらゆる観点で、防災、エコ、省エネ、付加価値のついた商品を押し出すチャンスでもある。特に放送、マスコミへプラス面のニュースをさらに発信するよう要望したい。
- 受注増による生産対応にあり、電力制約のためのコスト増が見込まれ収益改善がカギである。
- 震災に影響で、4-5月上旬まで納品が出来ない状況でした。売上は前年比50%しかなかった。
- 15%の節電が厳しい、電力不足。
- 材料メーカーのヤミ協定を提訴すべき。一部の大手材料メーカーがいい思いをする様ではいけないと思う。
- 付加価値の高い製品が海外へシフトしている事、過当競争により価格が安くなり、利益率が低い製品割合が多くなってきた。従来と同じ量を受注しても売り上げが届かないため、より多くの受注が必要、したがって経費が余分に発生している。
- 海外向けの受注が多く、コストダウンの要求多し。同時に、受注も減少傾向にあると予測。先行きの見通しは油断できず。
- 新人の入社希望が少ない。
- 東日本大震災で多少、震災特需のような品物の流れがあったが、ここへきて落ち着いて来たようだ。今後の電力事情、原材料価格が気掛かりです。
- 震災、原発の影響で中国向け輸出がキャンセルになり、7月から多少出荷可能になる見込みで好転の兆し有り、売上増になる。当社は、7月～9月が一番生産売上高になるが電力削減の影響がどのような結果になるか分からない。当社の電力削減は、生産には問題がないのだが。
- 23/7～9月 は生産調整の様子、機種により。
- 得意先の生産海外へシフト、移管による受注減が始まり、今後の懸念大。
- 自動車関連は木金を休日としているが、自動車以外は土日なので休みがなくコストアップになる、また原材料の値上げもコストアップの要因。
- 自動車の部品調達が予想以上に回復しているので、生産停滞による売上低迷は早期脱出を図れそう。但し原材料高や政治の混迷が士気の低下につながる恐れ有り、気は緩められない毎日です。
- 東日本大震災の影響は少ない状態で推移している。国内は依然として原料高、海外品との競合に晒されコスト競争が厳しい。
- 7月より増産計画にあるが工数の不足については、間接部門の応援で対応する計画です。また、電力需要制御の一環で行われる土日操業で出勤が困難な場合は特別休暇の取得を計画する。
- 東日本大震災の影響大。先月県内の企業にアンケートを実施したところ、自動車関係は、ご存知の通り落ち込みが激しいが9～10月以降は元の生産に戻るとみている。売り上げは自動車にどれだけ依存しているかで、自動車分を回収できるのか、依存度により異なる。住宅や包装(ペットボトル)など特需で好転している企業もある。
- 円高動向。海外生産をしています材料を日本から取り寄せているために単価が\$であり、非常に大きな損失が発生している。
- 東日本大震災の影響が売上減少に表れている。
- 2011年4月度より三洋電機がパナソニック㈱の完全子会社化された事により従来の炊飯器の生産が2011年7月より約60%生産又掃除機の部品加工も0となり、各企業共に受注不振で非常に困っております。
- 需要材料価格等の先行き予測が難しいが予期せぬ大きな動きによって変動している。
- 中小企業の技術共有の場を設けて欲しい。
- 競合→韓国。日本製品より20%30%安、国策(国の支援大)
- 地震リスクの為海外に生産を移す、又は海外メーカーにおいて日本以外に調達先を求める事が日本の将来を大きく左右する問題点と思われる。

## 各分類ごとの業況判断(平成23年4～6月期 前年比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております  
 傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

団体別	①生産高・売上高			②製品単価			③採算			④所定外労働時間			⑤製品在庫			⑥材料調達単価			⑦総合判断		
	増加	横道	減少	上昇	不変	下落	好転	横道	悪化	増加	横道	減少	増加	不変	減少	上昇	横道	下落	好転	横道	悪化
東日本	20.8%	27.3%	50.6%	10.4%	63.6%	24.7%	11.7%	37.7%	49.4%	15.6%	49.4%	33.8%	23.4%	57.1%	18.2%	77.9%	20.8%	0.0%	14.3%	37.7%	46.8%
神奈川県	31.6%	15.8%	50.0%	5.3%	65.8%	26.3%	21.1%	26.3%	47.4%	18.4%	44.7%	34.2%	15.8%	47.4%	34.2%	63.2%	31.6%	2.6%	21.1%	26.3%	47.4%
中部日本	12.5%	16.7%	70.8%	4.2%	60.4%	35.4%	6.3%	20.8%	72.9%	8.3%	25.0%	66.7%	31.3%	35.4%	33.3%	70.8%	29.2%	0.0%	6.3%	14.6%	75.0%
西日本	36.1%	17.6%	37.0%	7.4%	60.2%	23.1%	13.0%	36.1%	41.7%	25.0%	36.1%	30.6%	22.2%	43.5%	24.1%	72.2%	17.6%	0.9%	17.6%	38.0%	36.1%

製品別	増加	横道	減少	上昇	不変	下落	好転	横道	悪化	増加	横道	減少	増加	不変	減少	上昇	横道	下落	好転	横道	悪化
日用品・雑貨類	29.4%	23.5%	32.4%	8.8%	70.6%	8.8%	11.8%	35.3%	41.2%	17.6%	41.2%	29.4%	20.6%	44.1%	20.6%	76.5%	11.8%	0.0%	20.6%	26.5%	41.2%
包装容器・キャップ	34.1%	38.6%	27.3%	9.1%	68.2%	20.5%	11.4%	52.3%	36.4%	27.3%	56.8%	15.9%	25.0%	54.5%	20.5%	84.1%	13.6%	0.0%	18.2%	56.8%	22.7%
電気・電子・通信部品	32.8%	21.9%	40.6%	4.7%	60.9%	29.7%	17.2%	35.9%	39.1%	21.9%	35.9%	37.5%	18.8%	51.6%	25.0%	67.2%	28.1%	0.0%	18.8%	35.9%	39.1%
自動車	7.6%	7.6%	82.3%	2.5%	55.7%	39.2%	3.8%	15.2%	78.5%	6.3%	24.1%	67.1%	24.1%	36.7%	36.7%	63.3%	32.9%	1.3%	2.5%	15.2%	78.5%
住宅関連	14.3%	42.9%	28.6%	28.6%	42.9%	14.3%	14.3%	28.6%	42.9%	28.6%	42.9%	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%	28.6%	42.9%
医療機器	62.5%	25.0%	12.5%	25.0%	50.0%	25.0%	37.5%	50.0%	12.5%	25.0%	62.5%	12.5%	12.5%	87.5%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	37.5%	50.0%	12.5%
その他	42.4%	12.1%	42.4%	12.1%	66.7%	18.2%	21.2%	33.3%	42.4%	27.3%	48.5%	21.2%	27.3%	42.4%	24.2%	72.7%	21.2%	3.0%	24.2%	33.3%	39.4%

人数別	増加	横道	減少	上昇	不変	下落	好転	横道	悪化	増加	横道	減少	増加	不変	減少	上昇	横道	下落	好転	横道	悪化
20人未満	27.0%	16.2%	48.6%	12.2%	63.5%	16.2%	20.3%	25.7%	45.9%	13.5%	51.4%	28.4%	20.3%	43.2%	27.0%	73.0%	18.9%	1.4%	14.9%	33.8%	44.6%
20～50人	24.2%	19.7%	53.0%	7.6%	63.6%	25.8%	9.1%	31.8%	56.1%	18.2%	39.4%	39.4%	15.2%	56.1%	25.8%	68.2%	25.8%	1.5%	18.2%	25.8%	53.0%
51～100人	28.3%	23.3%	46.7%	5.0%	56.7%	36.7%	8.3%	40.0%	50.0%	20.0%	40.0%	38.3%	25.0%	53.3%	20.0%	76.7%	21.7%	0.0%	15.0%	31.7%	46.7%
101～300人	32.5%	22.5%	40.0%	2.5%	62.5%	30.0%	10.0%	35.0%	47.5%	25.0%	25.0%	45.0%	32.5%	37.5%	25.0%	67.5%	27.5%	0.0%	12.5%	37.5%	45.0%
301人以上	16.7%	22.2%	61.1%	11.1%	50.0%	38.9%	16.7%	27.8%	55.6%	16.7%	22.2%	61.1%	38.9%	16.7%	44.4%	72.2%	27.8%	0.0%	16.7%	27.8%	55.6%

## 各分類ごとの業況判断(平成23年4～6月期 前期比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております  
 傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

団体別	①生産高・売上高			②製品単価			③採算			④所定外労働時間			⑤製品在庫			⑥材料調達単価			⑦総合判断			⑧来期の見通し		
	増加	横遣	減少	上昇	不変	下落	好転	横遣	悪化	増加	横遣	減少	増加	不変	減少	上昇	横遣	下落	好転	横遣	悪化	好転	横遣	悪化
東日本	26.0%	33.8%	39.0%	6.5%	71.4%	20.8%	10.4%	48.1%	40.3%	18.2%	46.8%	33.8%	20.8%	55.8%	22.1%	64.9%	33.8%	0.0%	9.1%	46.8%	42.9%	26.0%	49.4%	23.4%
神奈川県	34.2%	21.1%	42.1%	5.3%	78.9%	13.2%	18.4%	34.2%	42.1%	15.8%	50.0%	31.6%	13.2%	55.3%	26.3%	52.6%	42.1%	2.6%	18.4%	42.1%	36.8%	26.3%	47.4%	15.8%
中部日本	18.8%	18.8%	62.5%	2.1%	75.0%	22.9%	6.3%	20.8%	72.9%	8.3%	29.2%	62.5%	27.1%	43.8%	29.2%	58.3%	39.6%	2.1%	8.3%	25.0%	66.7%	45.8%	35.4%	14.6%
西日本	35.2%	27.8%	35.2%	4.6%	80.6%	13.0%	15.7%	37.0%	43.5%	24.1%	42.6%	31.5%	19.4%	54.6%	23.1%	64.8%	32.4%	0.0%	15.7%	47.2%	35.2%	25.9%	41.7%	22.2%

製品別	増加	横遣	減少	上昇	不変	下落	好転	横遣	悪化	増加	横遣	減少	増加	不変	減少	上昇	横遣	下落	好転	横遣	悪化	好転	横遣	悪化
	日用品・雑貨類	32.4%	26.5%	41.2%	8.8%	79.4%	11.8%	11.8%	44.1%	41.2%	14.7%	55.9%	29.4%	11.8%	61.8%	23.5%	70.6%	29.4%	0.0%	11.8%	52.9%	35.3%	8.8%	41.2%
包装容器・キャップ	38.6%	47.7%	13.6%	4.5%	79.5%	15.9%	11.4%	61.4%	27.3%	31.8%	56.8%	11.4%	15.9%	59.1%	25.0%	72.7%	25.0%	0.0%	15.9%	65.9%	18.2%	4.5%	56.8%	31.8%
電気・電子・通信部品	35.9%	28.1%	32.8%	4.7%	75.0%	17.2%	20.3%	37.5%	35.9%	20.3%	48.4%	28.1%	18.8%	57.8%	20.3%	59.4%	37.5%	0.0%	17.2%	46.9%	32.8%	28.1%	54.7%	10.9%
自動車	15.2%	12.7%	72.2%	1.3%	75.9%	22.8%	8.9%	13.9%	77.2%	10.1%	20.3%	69.6%	27.8%	39.2%	31.6%	48.1%	50.6%	1.3%	7.6%	20.3%	72.2%	59.5%	21.5%	12.7%
住宅関連	28.6%	28.6%	42.9%	14.3%	85.7%	0.0%	14.3%	28.6%	57.1%	28.6%	28.6%	42.9%	14.3%	71.4%	14.3%	100.0%	0.0%	0.0%	14.3%	28.6%	57.1%	28.6%	57.1%	0.0%
医療機器	25.0%	50.0%	25.0%	12.5%	62.5%	25.0%	0.0%	62.5%	37.5%	12.5%	50.0%	37.5%	12.5%	62.5%	25.0%	87.5%	12.5%	0.0%	12.5%	50.0%	37.5%	12.5%	50.0%	25.0%
その他	36.4%	27.3%	33.3%	6.1%	78.8%	12.1%	15.2%	45.5%	36.4%	21.2%	51.5%	24.2%	24.2%	54.5%	18.2%	63.6%	30.3%	3.0%	15.2%	45.5%	36.4%	21.2%	54.5%	18.2%

人数別	増加	横遣	減少	上昇	不変	下落	好転	横遣	悪化	増加	横遣	減少	増加	不変	減少	上昇	横遣	下落	好転	横遣	悪化	好転	横遣	悪化
	20人未満	27.0%	29.7%	40.5%	5.4%	75.7%	16.2%	17.6%	33.8%	44.6%	14.9%	50.0%	32.4%	17.6%	52.7%	24.3%	63.5%	32.4%	1.4%	13.5%	40.5%	43.2%	27.0%	41.9%
20～50人	24.2%	21.2%	53.0%	7.6%	72.7%	18.2%	7.6%	39.4%	51.5%	16.7%	40.9%	40.9%	21.2%	60.6%	16.7%	63.6%	33.3%	0.0%	18.2%	30.3%	50.0%	28.8%	42.4%	18.2%
51～100人	31.7%	28.3%	40.0%	3.3%	81.7%	15.0%	15.0%	41.7%	43.3%	21.7%	36.7%	41.7%	28.3%	53.3%	18.3%	63.3%	35.0%	1.7%	8.3%	51.7%	40.0%	31.7%	50.0%	16.7%
101～300人	32.5%	32.5%	35.0%	2.5%	75.0%	22.5%	10.0%	35.0%	50.0%	22.5%	40.0%	37.5%	15.0%	42.5%	42.5%	60.0%	40.0%	0.0%	10.0%	50.0%	40.0%	30.0%	42.5%	27.5%
301人以上	27.8%	22.2%	50.0%	5.6%	77.8%	16.7%	16.7%	27.8%	55.6%	16.7%	38.9%	44.4%	16.7%	38.9%	44.4%	44.4%	55.6%	0.0%	16.7%	38.9%	44.4%	33.3%	38.9%	11.1%

## 全体および製品別分類ごとの経営上の問題点(平成23年4～6月期)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております

傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

経営上の問題点	受注不振	売上不振	輸出不振	製品単価安	取引条件悪化	過当競争	輸入品との競合	流通経費増大	原材料高	借入負担増	貸渋り	人件費高	技能者不足	技術力不足	マーケティング力不足	設備過剰	法的規制	為替問題	環境問題	人材育成	研究開発
<b>製品別</b>																					
日用品・雑貨類	35.3%	55.9%	2.9%	47.1%	0.0%	17.6%	17.6%	8.8%	73.5%	5.9%	2.9%	20.6%	5.9%	5.9%	2.9%	5.9%	0.0%	2.9%	2.9%	26.5%	5.9%
包装容器・キャップ	29.5%	38.6%	6.8%	34.1%	2.3%	13.6%	11.4%	2.3%	75.0%	2.3%	0.0%	4.5%	18.2%	11.4%	6.8%	6.8%	0.0%	0.0%	4.5%	20.5%	9.1%
電気・電子・通信部品	42.2%	31.3%	1.6%	40.6%	7.8%	20.3%	12.5%	7.8%	50.0%	12.5%	3.1%	15.6%	20.3%	12.5%	4.7%	3.1%	0.0%	12.5%	0.0%	21.9%	1.6%
自動車	30.4%	49.4%	0.0%	41.8%	10.1%	11.4%	3.8%	7.6%	38.0%	10.1%	2.5%	10.1%	15.2%	8.9%	2.5%	2.5%	1.3%	5.1%	3.8%	19.0%	0.0%
住宅関連	14.3%	28.6%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
医療機器	12.5%	12.5%	12.5%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	12.5%
その他	27.3%	36.4%	6.1%	15.2%	3.0%	12.1%	6.1%	0.0%	45.5%	6.1%	6.1%	12.1%	9.1%	15.2%	6.1%	6.1%	0.0%	15.2%	3.0%	36.4%	3.0%
<b>人数別</b>																					
20人未満	36.5%	41.9%	2.7%	29.7%	9.5%	12.2%	6.8%	2.7%	62.2%	8.1%	5.4%	5.4%	12.2%	6.8%	6.8%	4.1%	0.0%	4.1%	0.0%	20.3%	2.7%
20～50人	39.4%	47.0%	1.5%	34.8%	6.1%	15.2%	7.6%	4.5%	50.0%	9.1%	0.0%	13.6%	10.6%	9.1%	3.0%	3.0%	0.0%	9.1%	0.0%	18.2%	4.5%
51～100人	23.3%	45.0%	6.7%	43.3%	3.3%	15.0%	11.7%	5.0%	55.0%	10.0%	3.3%	18.3%	18.3%	11.7%	0.0%	3.3%	1.7%	3.3%	5.0%	23.3%	5.0%
101～300人	25.0%	32.5%	0.0%	42.5%	2.5%	20.0%	12.5%	10.0%	47.5%	2.5%	0.0%	15.0%	17.5%	15.0%	5.0%	2.5%	0.0%	7.5%	2.5%	37.5%	0.0%
301人以上	33.3%	27.8%	5.6%	38.9%	5.6%	0.0%	11.1%	5.6%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	5.6%	0.0%	11.1%	0.0%	16.7%	16.7%	22.2%	5.6%